

## 0回目のフォーラム開く

大阪不コンサル協

大阪府不動産コンサルティング協会（林青好会長）はこのほど、大阪市北区の大阪大学中之島センターにおいて「不動産コンサルティングフォーラム2015」を開催、不動産業界の関係者ら約12

0人が参加した。

同フォーラムは今回で9回目を迎え、開催に先立ち林会長は「不動産活用コンサルティングを消費者に提案していく上で、常日頃から情報収

集することが重要。当フォーラムもその一つ。参加者にとって本日が有益な情報収集の場とし生かしてほしい」とあいさつした。

フォーラムでは、心財育成代表取締役の安達美由紀氏による「人の五感を熟知したコンサルティング手法」についての基調講演のほか、「顧客の心を開くコンサルタントの心構え」などをテーマに、不動産コンサルティングで活躍する4人の講師によるセミナーが行われた。

講演者の一人で、同協会の林会長は「信託による宅地分譲事例」をテーマに同氏が手掛けた大阪市内の不動産信託による分譲案件について、信

託会社の免許を活用、販売に至るまでの経緯を紹介した。同氏は、「従来の取引から視点を変えた信託契約による分譲事業を成立するにはスキームのほか、地域を熟知した地元企業の提案が必要不可欠」などと語った。

住宅新報

2015年9月29日号